

製品安全データシート

1 製品及び会社情報	
製品名	アルカリ中和型エマストップ (カラット30)
用途	アルカリ性廃液中和型固化剤
会社名	大一産業株式会社
住所	神戸市中央区元町通5丁目1番20号
担当部署	本社営業部
電話番号	078-351-2561
FAX番号	078-351-2631
MSDS No	2-01-12014
2 組成、成分情報	
単一製品・混合物の区分	混合物
化学名	硫酸アルミニウム アクリル酸重合体部分ナトリウム塩化合物 脂肪族系炭化水素 有機酸類
成分及び含有量	57% 42% 若干 若干
化審法番号	既存
安衛法番号	既存
CASNo	あり
危険有害成分	—
危険有害不純物	—
3 危険有害性の要約	
最重要危険有害物 有害性	— 粉末が目や皮膚を傷つける恐れがある 微粉末部分を吸入すると、器官に炎症を起こす恐れがある 生分解性、蓄積性、水生生物毒性に関する知見は現在の所なし
環境影響 物理的及び化学的危険性 分類の名称	消防法危険物には該当しないが、吸水樹脂は可燃物である 分類基準に該当しない
4 緊急処置	
吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて 医師の診断をうける
皮膚に付着した場合	直ちに石鹼と水で付着部分を良く洗い、外観に変化があるか 痛みが続く場合は、医師の診断をうける
目に入った場合	直ちに清浄な水で15分以上洗眼した後速やかに医師の処置をうける
飲み込んだ場合	水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませ直ちに 医師の処置をうける 無理に吐かせてはならない 被災者に意識がない場合は口から何も与えてはならない
5 火災時の処置	
消火剤	二酸化炭素・粉末・泡・水噴霧
使ってはならない消火剤	棒状水
特定の消火方法	火元への燃焼源を絶ち、消火剤を使用して消火する 周囲の設備などに散水して冷却する
消火を行う者の保護	消火活動は、可能な限り風上から行い有毒なガスの吸入を避ける 消火作業では、適切な保護具(手袋・眼鏡・マスク)を着用する
6 漏出時の処置	
人体に対する注意事項	漏出防止、除害などの作業は、必ず、保護具(手袋・眼鏡・マスク)を着用する 水分を吸収しゲルとなったものは滑りやすいので注意する
環境に対する注意事項 除去方法	漏出物を直接に河川や下水に流してはならない 付近の着火源となるものを取り除き、漏出した物をすくい取り、 また掃き集めるなど、粉塵の飛散しない方法で空容器に回収する

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	作業場の換気を十分に行い、保護眼鏡、保護手袋・マスク等の適切な保護具を着用し、直接の接触をさける
注意事項	袋が破損しないように、水濡れや乱暴な取扱いはさける
安全取扱い注意事項	取扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする
保管	
適切な保管条件	高温多湿下で長期間保管することにより着色するおそれがある 高温・多湿の場所を避け、通気の良い屋内で密封保管する 吸湿すると品質劣化を起こします、吸湿しないように注意する。

8 暴露防止及び保護処置

設備対策	粉塵またはヒュームやミストが発生する場合は、 局所排気装置を設置する 設備は静電気除去対策を実施する 取扱い場所近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する 設定されていない
管理濃度	
許容濃度	
日本産業衛生学会	(TWA)8mg/m ³
ACGI H	(TWA)10mg/m ³
当社推薦許容濃度	0.05mg/m ³
保護具	
呼吸器用の保護具	通常の作業の場合は特になし 粉塵が発生する作業環境下では防塵マスクを使用する
手の保護具	ビニール手袋
目の保護具	保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	長袖作業衣

9 物理的及び化学的性質

物理的状态	
形状	粉末・顆粒
色	白色
臭い	ほとんど無臭
pH	pH2.0前後
物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲	
沸点	なし
融点	80°C(硫酸アルミニウム)
引火点	データなし
発火点	データなし
爆発特性	
爆発限界	データなし
かさ比重	約 0.85
溶解性	47%(硫酸アルミニウム)
溶媒に対する溶解性	水(硫酸アルミニウム)
粘度	データなし
粉塵爆発性	データなし

安定性及び反応性

安定性	通常の取扱い条件においては、光、熱、衝撃に対して化学的に安定
反応性	酸性のため酸反応を起こす物質と混合しない

有害性情報

急性毒性	吸水樹脂成分による LD50>2,000mg/kg(経口、ラット) [類似品]*3)
局所効果(皮膚)	皮膚刺激に関して安全(人、パッチテスト) [類似品]*3) 累積刺激性: なし(ウサギ、14日間2%生理食塩液) [類似品]*3) 一次刺激性:無刺激(ウサギ) [類似品]*3)
局所効果(目)	無刺激(ウサギ、洗眼群)最小の刺激(ウサギ、非洗眼群)
感作性	データなし [類似品]*3)
発ガン性	
IARC	構成成分はARCモノグラフにリストアップされていない。 *4)
変異原性	陰性(エームズ試験) [類似品] *3)

環境影響情報

残留性/分解性	データなし
生体蓄積性	データなし

生態毒性	データなし
魚毒性	ヒメダカ 310ppm/24h 190~230ppm/48h (硫酸アルミニウム)
その他	データなし

破棄上の注意

焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

輸送上の注意

国連分類	国連の分類基準に該当しない
国連番号	国連の分類基準に該当しない
国内規制	陸上輸送: 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 海上輸送: 船舶安全法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

- ・運搬に際しては、容器に漏れの無いこと及び所定の表示のあることを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
- ・輸送時は雨に当てないようにする。
- ・紙袋が破損しないように水漏れや乱暴な取扱いは避ける。

適用法令 中和型エマストップ

化審法	特定化学物質 指定化学物質	該当せず 該当せず
労働安全衛生法	特化則 有機則 表示物質 通知物質 指針・通達物質 危険物	該当せず 該当せず 該当せず 該当せず 該当せず 該当せず
PRTR法	安衛則326条の関係 第一種指定化学物質 第二種指定化学物質	該当せず 該当せず 該当せず
消防法	危険物 指定可燃物	該当せず 該当せず
毒物及び劇物取締法	毒物・劇物	該当せず
危険物船舶運送及び貯蔵規則	危険物	該当せず
海洋汚染防止法	海洋汚染物質	該当せず
輸出貿易管理令	規制物質	データなし

コメント

- (1) 次の用途向けへのご使用はおやめ下さい。
- ・床用樹脂ワックス剥離廃液の固化用途以外の使用

(2) ご用途での保管上の注意事項

- ・湿気・直射日光を避け密封保管

その他の情報

引用文献等

1. 「産業衛生学雑誌」(2001/7)(日本産業衛生学会)
2. 「TLVs and BEIs」(2001)(ACGIH)
3. 安全性試験機関測定値
4. 「米国OSHA 危険・有害性の周知基準(第5版)」(1995)(JETOC)

この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。
ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱いには細心の

注意が必要です。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。